# 誰もが願う 安心して暮らせるまちに

## ■日常生活の中で見守って行こう

長船町防犯パトロール隊
石原昌郎（まさお）さん
（68歳・長船町土師）

地域の子どもたちを地域で守る気持ちが大切です。防犯パトロール隊であるかどうかではなく、毎日の生活の中で、子どもに視点をおいた意識が必要。

住民が一人でも多く子どもに関心を持ち、わが家の子だけでなく、地域全体の子どもを見る目を養ってほしいと思います。日常生活の中で、子どもと共に子どもたちの安全を考えて行きましょう。

## ■子どもたちのためにパトロールを続けたい

牛窓北小学校区地域安全ボランティア
藤本忠義さん
（68歳・牛窓町長浜）

きっかけは、PTAから老人会にパトロールに協力してほしいと要請があったから。登校時と下校時に、西浦区の子どもたちに付き添って歩いています。自分たちが子どもの時代とは、様子もすっかり変わってきました。

子どもたちは、とてもかわいい。これからも、元気な間は子どもたちのためにパトロールを続けたいと思っています。

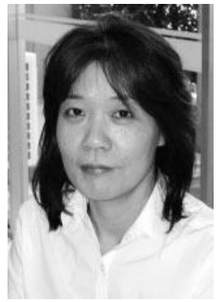
## ■元気がよいあいさつは副産物

今城コミュニティ協議会
森　正利さん
（64歳・邑久町向山）

今城地区は、地域の皆さんが協力しあい、犯罪のない安心して住めるまちになっています。これからも、真夏の地域安全パトロールは、続けていきたいです。

わたしは、毎朝5時半から、地域を早朝パトロールしていますが、中学生の通学路に立つと、中学校に向かう生徒が、元気よくあいさつしてくれます。パトロールの副産物もたくさんありますよ。

## ■継続して活動することが大切



すこやかハートランド
芦谷洋子さん
（49歳・長船町福岡）

小学校・中学校の母親委員さん、幼稚園の保護者や協助員さん、大勢の皆さんの協力があり、さまざまな活動をしています。邑久駅や長船駅で行っている『お帰りコール』では、「ただいま」と返ってくるあいさつに、心が和みます。

継続して活動することは、とても大切なこと。これからも学校と連携して、子どもたちを守っていきたいと思います。

## ■地域のみんなで子どもたちを守っていこう

行幸安全パトロール隊
谷口一郎さん
（56歳・長船町福岡）

PTAや児童の祖父母の協力で、子どもたちの安全のために、パトロール活動をしています。出かける際に、自転車や自動車に『パトロール実施中』のステッカーを張って、移動することだけでも、防犯効果はあると思います。

子どもたちを、地域で守りましょう。できれば地域の皆さんにも、パトロール隊に参加してほしいと願っています。

## ■地域でできることをし活性化を図ろう

鹿忍地区安全安心ボランティア
鳴坂四十四（しとし）さん
（82歳・牛窓町鹿忍）

地域の世話を25年してきて、子どもたちのためにパトロールをしようと、ずっと思っていました。そして鹿忍地区の各団体の協力を得て、鹿忍地区安全安心ボランティア隊を立ち上げることができました。

学校と地域が連携を取りながらよい関係をつくり、地域でできることをし、その地域がもっと活性化していけばいいと思います。

## ■地域みんなで暮らしやすいまちづくりを

ふれあいサポート玉津パトロール隊
木下信子さん
（62歳・邑久町尻海）

「困った時は、お互いさま」当たりまえの活動だと、思っています。そんなに難しいことはしていません。地域のみんなが協力し合い、助け合っています。

子どもたちは「ビールの空き缶が、どうして道路にあるの？」と疑問に感じながらも、自主的に空き缶拾いを頑張っています。地域のみんなで、暮らしやすいまちをつくっていきましょう。

## ■安全で安心して暮らせる瀬戸内 市に

市地域安全推進室参事
渡邉研二さん
（46歳・岡山市）

「安全で安心して暮らせる瀬戸内市」の実現を目指して、市職員による青色回転灯を装備した自動車での自主防犯パトロール隊を結成しました。青パトは、本所・各支所に各1台の計3台配備しています。

子どもたちや高齢者の皆さんが被害に遭わないように、そして少しでも地域の皆さんの力になるように、犯罪を寄せ付けない瀬戸内市を目指し、パトロールを実施します。

## ■温かい見守りがあるから安心して登下校できます

行幸小学校6年
大森聡子さん
（11歳・長船町服部）

パトロール隊の皆さんには、いつも感謝しています。校門や交差点にいてくれる隊員さんの温かい見守りがあるおかげで、安心して登下校できます。児童のみんなも、ちゃんとあいさつができて、とてもいいことだと思います。

安心して暮らせるこのまちが好きです。これからも、みんなの安全のために、よろしくお願いします。